

各国女性学長ら 集いフォーラム

城西国際大

世界女性学長フォーラムの理事会が四日、城西国際大学（東金市求名）紀尾井町キャンパスで開かれた。写真。日本のほか、中国や米国、ニュージーランドの女性学長や副学長ら二十人ほどが参加し、「高齢社会における女性高等教育の課



題」をテーマに討論した。

日本での理事会開催は初めて。主催者の水田宗子・城西国際大学長のあいさつに続き、各国学長らの報告が行われた。日本の女性学者の報告では、世界に例がない後期高齢者だけの医療制度や年金、介護保険制度の問題点なども提起された。

このフォーラムは二〇〇一年、中国の劉継南・伝媒大学名誉学長の呼び掛けにより、第一回フォーラムが北京で開かれ、「高等教育の発展戦略」や「大学とメディアの責任」などのテーマで議論を重ねてきた。第四回フォーラムは来年、中国で開催される予定。